

200/300 シリーズのインターフェイスの VLAN メンバーシップの設定はスイッチを管理しました

目標

バーチャル LAN (VLAN) はそれらが同じブロードキャスト ドメイン上のあったように同じスイッチに通信するために接続されないホストのグループを可能にします。VLAN トラフィックがあるインターフェイスは廃棄されるかもしれませんがそのインターフェイス、かパケットに割り当てられる VLAN がある必要があります。GARP VLAN 登録プロトコル (GVRP) がインターフェイスのために有効になるとき、VLAN は動的に割り当てることができ、手動でそれらを割り当てることは必要ではありません。

この記事は 200/300 シリーズによって管理されるスイッチのインターフェイスの VLAN メンバーシップを設定する方法を説明します。

適当なデバイス

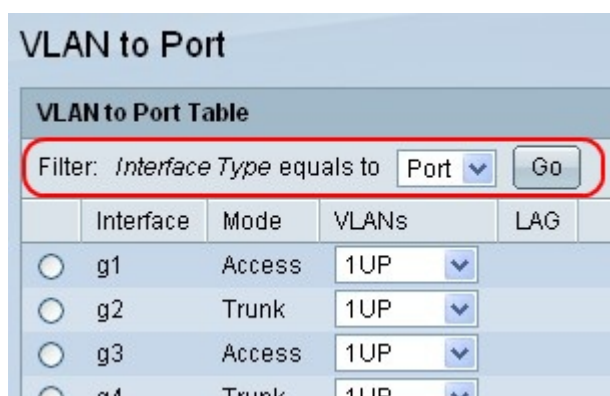
- SF/SG 300 シリーズによって管理されるスイッチ

[Software Version]

- v1.2.7.76

インターフェイスの VLAN メンバーシップを設定して下さい

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインはポートに VLAN 管理 > VLAN を選択し。To Port ページ VLAN は開きます。



	Interface	Mode	VLANs	LAG
<input type="radio"/>	g1	Access	1UP	
<input type="radio"/>	g2	Trunk	1UP	
<input type="radio"/>	g3	Access	1UP	
<input type="radio"/>	g4	Trunk	11IP	

ステップ 2. フィルタから『Port』を選択するか、または遅らして下さい: ドロップダウンリストへのインターフェイスの種類等号はそのインターフェイスの種類の設定を表示するために『Go』をクリックし。

VLAN to Port

VLAN to Port Table

Filter: *Interface Type equals to* Port

	Interface	Mode	VLANs	LAG
<input type="radio"/>	g1	Access	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g2	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g3	Access	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g4	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g5	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	
<input type="radio"/>	g6	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>	

ステップ 3. VLANメンバーシップを設定するためにインターフェイスの隣で Radio ボタンをクリックして下さい。

<input type="radio"/>	g25	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>
<input checked="" type="radio"/>	g26	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>
<input type="radio"/>	g27	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>
<input type="radio"/>	g28	Trunk	1UP <input type="button" value="v"/>

ステップ 4. 選択したインターフェイスと関連付けられる VLAN を選択するために加入 VLAN をクリックして下さい。 ポップアップ ウィンドウは開きます。

インターフェイスに VLAN を追加して下さい

Interface: Port LAG

Mode: Trunk

Select VLAN:

3 1UP
2T

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

ステップ 5. 選定された VLAN エリアから選択したインターフェイスに追加される VLAN を選択して下さい。

注: デフォルトVLAN は選択することができません。 デフォルトVLAN は選択したインターフェイスに自動的に追加される他のタグなしVLAN がない場合追加されます。 逆に、デフォルトVLAN は選択したインターフェイスからインターフェイスがアクセスかトランクモードにある場合別のタグなしVLAN が追加される場合取除かれます。

ステップ 6. 選択したインターフェイスのタグ付けされたメンバーであるためにこの VLAN のためのタグ付けされた Radio ボタンをクリックして下さい。さもなければ、選択したインターフェイスのタグが付いていないメンバーであるためにこの VLAN のためのタグが付いていない Radio ボタンをクリックして下さい。

注: VLAN はタグ付けされたかタグが付いていないとしてそれがインターフェイスに追加される前にしか指定することができません。VLAN はタグングを変更するために取除かれ、次に再追加する必要があります。

注: インターフェイスがアクセスかトランク モードにある場合、インターフェイスに割り当てられる 1 タグなし VLAN があるただ場合もあります。選択したインターフェイスに割り当てられるタグなし VLAN がデフォルト VLAN を除いて何でもである場合、エラーは発生します。

ステップ 7. 選択したインターフェイスに選択されたタグ付けオプションの指定 VLAN を追加するために > ボタンをクリックして下さい。

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

Left list: (empty)

Right list: 1UP, 2T, 3T

Tagging: Tagged Untagged PVID

Buttons: Apply (highlighted with a red box), Close

ステップ 8. 選択したインターフェイスのための VLAN メンバーシップをアップデートするために『Apply』をクリックして下さい。

インターフェイスから VLAN を取除いて下さい

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

Left list: 3

Right list: 1UP, 2T (highlighted with a red box)

Tagging: Tagged Untagged PVID

Buttons: Apply, Close

ステップ 9. 右の選定された VLAN メニューからの選択したインターフェイスから取除かれる VLAN を選択して下さい。

注: デフォルトVLAN は選択することができません。デフォルトVLAN は選択したインターフェイスに自動的に追加される他のタグなしVLAN がない場合追加されます。逆に、デフォルトVLAN は選択したインターフェイスからインターフェイスがアクセスかトランクモードにある場合別のタグなしVLAN が追加される場合取除かれます。

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

3

1UP
2T

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

Apply Close

ステップ 10. < 選択したインターフェイスから指定 VLAN を取除くボタン クリックして下さい。

ステップ 11. 選択したインターフェイスから追加 VLAN を取除くためにステップを 10-11 繰り返して下さい。

Interface: Port g26 LAG 1

Mode: Trunk

Select VLAN:

3
2

1UP

Tagging: Tagged
 Untagged
 PVID

Apply Close

ステップ 12: 選択したインターフェイスのための VLANメンバーシップをアップデートするために『Apply』 をクリックして下さい。